



# 夏より熱い連が来る

高円寺阿波おどりの連協会所属連19連、一般参加連のご紹介

①連長名(初代～現代) ②創立年月日 ③連員数 ④連本部所在地 ⑤電話



は、お互いの情熱と夢に響きあいながら踊りに向きあう、飛鳥連はそんな阿波踊りと高円寺が大好きな集まりです。

## あすかれん 飛鳥連

今日よりも明日に香れ

①関根敏邦・谷幹男・富澤武幸 ②昭和45年10月 ③120名 ④杉並区高円寺南4-25-9 ⑤2311-8396

飛鳥連は昭和四十五年、高円寺阿波踊りの発足に携わって来た高円寺パル商店街のメンバーにより創設されました。時あたかも独立連が次々と誕生している中、本物を作ろうと僅か三十人での船出でした。連の名は我が国の創成期「飛鳥の京明日香」の枕詞「飛鳥」により、日本の琴線を大切に、今日よりも明日に香れとの願いを込めて名付けたものです。そして「ひたむき」と「一生懸命」を連の心に、徳島娘茶平の

姉妹連として、三百年の伝統に育まれて来た自由で美しい踊りと、情緒を大切に鳴り物を目指して精進を重ねて来ました。

幼稚園児から七十過ぎまでの年齢も仕事も地域も超えて集まって来る仲間

## 葵新連

あおいしんれん

徳島に負けぬ技量と品格



昭和四十一年八月、TBSテレビで徳島蜂須賀連の小野正巳さんにお会いしました。その時小野さんは「来年は徳島中の踊りの名手を集めて『日本一』

①森田昇栄 ②昭和41年8月31日  
③130名 ④杉並区高円寺南4-6-2  
⑤3311-4570

の連を作りますよ」そこで私が「東京中の踊り好きを集めて『東京一』の連をつくりましょう」小野さんは独立して葵連を作り、東京では私たちの葵新連が誕生しました。

徳島にいさかも遜色のない技量と品格を持っています。美しい衣裳に身をかがり、格調高い舞い姿は定評のあるところ。この実力が内外に認められ、テレビを初め各地の催物に参加、東京都の東京ふるさと祭り、世界柔道選手権、徳島県の四国観光展他等多数、ただの踊り愛好団体としてばかりでなく、社会的にも有意義な存在として運営されています。

可愛らしい小学生から、中学、高校は申すに及ばず一般社会人の方々まで非常に広範囲な人々が集まっています。けれど連に入ればすべて平等で、苦楽を共にわけ合います。またチームワークの良さでは定評があるほどです。あなたも楽しい連で踊ってみませんか。

## いろは連

いろはれん

他連の指導にもあたる本格派

昭和四十七年結成以来、今年で二十四年目を迎えました。地元高円寺「いろは連」です。初代連長上村明男氏の阿波踊りにかける熱意と情熱が「いろは連」を誕生させ、そして今も、熱意と情熱の阿波踊りをモットーに活動を続け

①上村明男・小泉親史・松永治通 ②昭和47年 ③70名 ④杉並区高円寺北3-23-11 ⑤3330-3595



西の徳島、東の高円寺とはいわれませんが、まだまだ名ばかりのものであり、我々は「正調阿波踊り」を目指し、他連の指導、普及、育成ともども勉強を続けています。本場徳島に学ぶべく、有名連の「水玉連」の指導を仰ぎ続けて正調阿波踊りを学んでいるのも熱意と情熱のいろは連だからこそ、と自負しています。

過去に二度の天覧を賜り、また数々の海外遠征を経験し、阿波踊りの連として活発に活動してきました二十数年ですが、高円寺阿波踊りが永遠であると同時に「いろは連」の熱意と情熱の阿波踊りも永遠であると確信しています。



- ①小沢淳男・河原廣・上原昭弘・中居誠一郎・中屋国臣・新井健
- ②昭和42年
- ③120名
- ④杉並区高円寺南3-58-27
- ⑤3311-8061

江戸浮連は、高円寺ばかり踊り当時の商盛連・うずまき連からの伝統に支えられた連であり、当初はパル商店街の子弟、従業員等で組織していましたが、子供はのびゆく連に、大人は江戸浮連にとの商店街の方針により、昭和四十二年新生江戸浮連として発足し活動を開始しました。商店街関係者以外の踊り子が徐々に増加するとともに、衣装・鳴り物の充実を図ってきました。百名を越す踊り子は、住まいも職業もバラバラ、踊りの技量にも差がありますが、高円寺の三日間は心をひとつにして踊ります。



またこの数年は、外部出演にも少人数ながら積極的に参加し、他連との協調にも努めてきました。近年、子供の連員が急増、わいわいがやがやと明るく楽しい連になりました。その子供連員

## 江戸浮連

原点に還り伝統受け継ぐ

の成長が楽しみです。今後、阿波踊りの原点「同じ阿呆なら踊らにや損々」の精神を多くの人たちに味わってもらうためにも、高円寺阿波踊り連協会発足からの所属連としてその名に恥じないよう技術の向上に努めるとともに、高円寺阿波踊りの発展に貢献して行きたいと思えます。

## 江戸つ子連

えどっくれん

- ①佐藤恒夫・早川弘一・草柳忠弘・杉谷宗彦・吉田守
- ②昭和45年4月1日
- ③70名
- ④杉並区高円寺北3-22-15
- ⑤3337-4065



阿波の、阿呆にこだわり続ける  
「花のお江戸の阿呆たち」連結成二十六年を迎えました。高円寺「江戸つ子連」結成以来阿波おどりの師と仰ぐ、本場・徳島の姉妹連「阿呆連」の正調阿波

おどりをひたすら追い続けるこだわり集団。手提灯を縦横無尽にあやつり、別名「暴れおどり」ともいわれる、豪傑闊達な男おどり。基本にこだわりながら、そして躍動美を表現する女おどり。静と動を心で奏でる鳴り物。阿波の、阿呆の心と汗をひたすら追い続ける、こだわりの阿波おどり、それが江戸つ子連です。今年三月には連結成二十五周年の集大成として、結成二十五周年記念ハワイ公演を行い、ハワイのシンボル・アロハタワーにおいて阿呆連と共に日本の阿波おどりを盛大にくりひろげてまいりました。今後、さらに飛躍するでありましょう。高円寺阿波おどりと共に、我々はさらに阿波の、阿呆の心と汗にこだわり続けます。

- ①木下勝広・渡辺次郎
- ②昭和52年1月1日
- ③90名
- ④中野区野方2-38-9
- ⑤3385-8140

もともとは英会話学校の生徒たちが「観てるだけじゃつまらない。俺たちも参加を」と仲間を募り、借り物の楽器で参加したのが始まり。外国人の先生が見よう見まねで加わったり、一輪車が登場したり、とにかくユニークさと元気さだけが取り柄のハチャメチャな連でした。それが二年、三年たつにつれて、よその連を見学したり徳島に「留学」したりするアホーが現れはじめ、ハチャメチャ集団から徐々に本格的な連へと脱皮。いまでは連員も、友達の友達、そのまた知り合いへとだんだん輪が広がり、当初の英会話学校との繋が



りをうかがわせるものは「えふあいえい連」という連名だけになりました。（ちなみに、連名から企業連とよく誤解されますが、わが連は設立当初から、連員の会費だけで運営されてきたれっきとした独立連です）。

## えふあいえい連

えふあいえいれん

もとは英会話学校のメンバー

まもなく連結成二十周年。初期の連員の二世たちも若手有望株として成長しました。「参加したい人は誰でも参加させちゃう」という同好会としての性格は頑固に守りつつ、今後ますます洗練された連として成長していきたいと思えます。

## 菊水連

きくすいれん

連はひとつの家族

私たちが菊水連は、連員の連員による連員のための阿波踊りをモットーに連員一人一人が協力しあいながら活動しています。一年間を通して本番への練習をしていますが、それ以外にも、もちつき大会やお花見などの機会を設けて

- ①山崎清・浅賀信夫
- ②昭和39年8月
- ③約100名
- ④杉並区高円寺南3-1-3
- ⑤3311-8428



楽しみながら友情を深めています。男踊り・女踊り・おはよしの各部門にリーダーを置き、定期的なリーダー会議を開き、どんなに細かいことでもテーマにとりあげ話し合い解決していきます。連の父親的存在である浅賀連長は各連員の考えや意見を尊重し、あまり口出しせずに納得のいくまで助言をしながら見守ってくれています。そういうことから、この菊水連特有の踊りや雰囲気生まれ出てきているのです。阿波踊りを通して喜び合い、励まし合い、時には競い合っていくことで、連全体だけでなく、連員一人一人の心が成長していくようにと願い、高円寺阿波踊りをもっと盛り上げていく菊水連でありたいと思えます。これからも熱の入った踊りを踊り続けて参りますので、阿波踊りをご観覧の際には、ぜひ、菊水連を探してみてください。



- ①布沢茂寿 ②昭和50年 ③45名
- ④杉並区高円寺南4-24-8 ⑤331-40814

高円寺阿波踊り四十周年を迎えると共に二十一周年を迎える苔作連。その苔作の特徴は一度聞いた忘れられない、しかし他の連にはマネできない強烈なリズムのおはやしと、その音にも負けないパワフルな踊りとが一体となつて生み出すうねりのあるグルーブ。他連のおはやしが笛や三味線を使った和風な音なのに対して、苔作のおはやしは打楽器のみの編成で、さらにスネアを使用。その音は西洋風。言うならばロックの音です。

各人の個性を出した踊りを披露します。どうせ踊るなら目立たなくては、という考えの連中が集まっているので他の連員よりも上手に踊ろうとお互いに切磋琢磨しつつレベルが上がっています。このような関係は踊り手の間だけではなくおはやしと踊り手の間にもあり、おはやしから見れば、「音を出してやっているのだからうまく踊れ」となり、踊り手は「もつとちゃんと音を鳴らさなければ踊れない」となるので連全体が向上していくわけです。

## 苔作連

ロックのリズムを聴いてくれ  
こけさくれん



- ①寺田六郎 粕谷孝博 粕谷俊春 ②昭和47年 ③65名 ④杉並区梅里1-14 ⑤331-34964

私たちは、阿波踊り大好き人間の集まりです。

## しのぶ連

しのぶれん  
自称いい男いい女

おはやしは、連独自のリズムカルなテンポにこだわりと誇りを持ち、各自の個性を尊重しながらも、不思議とまとまってしまふ、研究心旺盛な野郎たちです。

踊りは、日本古来よりの扇を取り入



最近では、二代目も育ってきて、裏方のお父さん、お母さんを含め、アットホームな雰囲気になっています。とにかく、いい男、いい女のしのぶ連です。こゆつくり、お楽しみ下さい。

- ①中村和男 土方文隆 中川一廣 ②昭和56年8月25日 ③150名 ④杉並区高円寺南4-26-16 ⑤331-60165

ヤンさん、そして寺内タケシとブルージーンズの面々等、総連長中村和男の人間関係を軸として阿波踊りを通してその輪は広がっています。

## 写楽連

芸能人も参加する  
しゃらくれん

結成十五年目を迎えた写楽連は、本場徳島に阿波踊りを学ぶをモットーに、毎年徳島へ踊りこみに行つております。謎の浮世絵師東洲斎写楽の絵に惹かれその奥の深さは阿波踊りの奥の深さに通じるものと感じ、連名を写楽とし無限に踊り続けている写楽連です。

踊り続けます。海外遠征も、独仏英蘭米と行き来年は「ハワイホノルルフェスティバル」に招待を受けております。可愛い小写楽連、友好連の白石建設連を高円寺阿波踊りで盛り上げ、青春のページに残る写楽踊りをくり広げます。



## 志留波阿連

しるばあれん  
美人連のほまれ高い

会との連として発足しました。連の名前には読んで字のごとく、「阿波の志しを留めおく連」との願いが込められています。

また、志留波阿連は平成元年より本場徳島の「みやび連」と姉妹連の関係を



- ①奥田勇三 栗田林七 下田剛男 藤巻敏彦 藤巻剛彦 ②昭和45年5月1日 ③70名 ④杉並区高円寺南4-7-5 ⑤331-44684

結ばせていただくことになり、現在に至っています。

みやび連に学ばせていただくこともたくさんあり自分たちは連の名前の意味からもぜひ徳島の心意気を追っていき、気持ちこめて、さらなる飛躍を目指して頑張つてゆこうと思つています。阿波踊りは祭りです。阿波踊りのうたい文句の中に「踊る阿呆に、見る阿呆。同じ阿呆なら踊らにゃ損々」と言います。自分たちは踊る阿呆です。「子供大人まで、みんなで楽しく踊ろう」が志留波阿連の第一のモットーなのです。そして、お客さんと踊り手とで楽しい楽しい歓喜のうずを作つて行きたいと思つています。ぜひお客さんも声援してください。これから私たちももっともっと楽しく踊つて行く所存です。



①林茂・小林義明・大石功名・取芳雄・尾股孝夫・渋谷一夫・林敏幸 ②昭和39年6月 ③90名 ④杉並区高円寺南3-23-17 ⑤3316-0884  
第八回大会(昭和三十九年)に初の「新高円寺」として参加してから早いもので三十二回目となります。新若連が創立した当時は、諸先輩方の並々ならぬ努力と情熱をそがれて来られたことと思えます。結成以来の地元皆様の温かいご支援により、地域ファミリー連として努力をいたしております。



今では立派になりました現在の「さくら連」の前身であります杉並税務署連が、新若連と一緒に踊られたのが、約十年前の昭和五十九年頃でした。一緒に楽しく踊っていた連が大きく立派になったということは、新若連としてす



## 新若連

土地っ子が盛り上げる阿波踊り

ごくうれしいことです。また昭和六十二年には、地域の中に神田信用金庫高円寺支店が開設され、開設以来連員の一人として一緒に踊り、奏でたりしております。

陰ながら応援して下さいいる高南

しんわかれん

自治会のご支援により、新若連はこれからもアットホーム的な「和」と、今まで造り上げて下さった先輩方への「礼節」を、今日まで努力をして築き上げて来ましたが「情熱を忘れないで」「青少年の健全なる育成と連帯と協調」に努め、尚一層の技量を磨き前進していきたいと思えます。

多くの姉妹連をもつ

## 天狗連

てんぐれん

有志を募り、当時二十数名の連員で新連結成を誓い集合したのが始まりです。昭和四十二年八月に念願の衣裳も揃い高円寺本番を機に古参の独立連として本格的活動を開始しました。昨年結成三十周年記念を迎えて楽しい踊り



①福島良一・中村和男・福島啓二 ②昭和40年9月1日 ③120名 ④杉並区高円寺南3-45-15齊藤副連長宅 ⑤3311-8762  
前身であった「きらく連」を母体に

のグループを主眼に置いた若手育成に力を注ぎ天狗連を目指しております。結成以来「広めよう高円寺阿波踊り」を合言葉に活動を続けてきました。特に将来の発展を考えて本場徳島との交流に着目し、連を挙げて取り組んだ結果、昭和四十六年三月に徳島県阿波踊り協会所属「平和連」の姉妹連となり、同年八月に徳島紺屋町演舞場にて大優勝旗を手にして第一回共演の夢を実現させました。以後友好関係の姉妹連は白鷺連(下北沢)かぐら連(神楽坂)中村橋連(練馬)かせい連(中野)に加えて新橋連(大和市)と多くの仲間仲間にも幸せな連となりました。



①鈴木隆(副)伊藤勝正 ②昭和37年6月1日 ③50名 ④杉並区高円寺南3-58-28 ⑤3316-0168

リズム大好き、踊りに惚れた!のびゆく連とは踊りも心も自由でのびゆくという意味で名付けました。子供は子供らしく、形にとらわれず可愛らしく踊るのをモットーとしております。連の歴史は古く、結成以来三十年の歳月が流れ子供たちに阿波踊りの素晴らしさと楽しさを知ってもらい、踊り大好き人間の育成に力を入れている協会所属の踊り子養成連です。



当連は正調阿波踊りを大切に受け継ぎ、鳴り物陣はベテラン揃いで豪快・軽妙なりズムで踊り子を盛り上げています。当連のチビっ子たちは勉強も好きだが踊りも大好きという子供ばかりで、とにかく高円寺で生まれたからには踊らなげ、などと意気込んでいま

初めてだけ踊りたいと思っっている小学生は、伝統あるのびゆく連で踊って見ませんか?毎年六月には新人を募集し、ベテランが指導します。来年から勇気を出して見る阿呆から踊る阿呆に

## のびゆく連

土地っ子なら踊らなげ

のびゆくれん

変身して見ませんか。その方が何百倍も楽しいのです。本番前の身の引き締まる緊張感、おはやしに合せて全身で踊る満足感と充実感。当日はエネルギーに爆発し踊る阿呆に成り切ったの熱演を披露します。お楽しみに!



無類の踊り好きが集う

## 天水連

てんすいれん

年に天水連が結成されました。女踊りは、華麗・優雅・上品を踊りの特長としています。体全体で色気を表現し、流れる川のごとく指先を踊らせる女踊りには、男性はもちろんのこと女性までもが見とれてしまうほどであ



①栢森博正・岩浪則彦 ②昭和60年7月20日 ③41名 ④杉並区高円寺南4-20-4 ⑤5378-0233

「天から降る水と阿波踊りさえあれば、後は何もいらぬ」といふほど、踊りが好きな人のことを「天水」と呼びます。その天水たちが集まり、昭和六十



ります。

また男踊りは「明るく楽しく元気よく」をモットーに、陽気でないせな踊り手たちが体全体で天水の男踊りを表現します。腰の低さ、元気の良さは定評があり、各個人は磨かれた技を武器に、夜空の下で舞い踊ります。

一方、おはやしは、大太鼓が奏でる重低音をベースに、各鳴り物が抜群の調和を見せ、ノリのより勢いあるおはやしを表現します。踊り手たちを踊らせるだけではなく、見ている人たちの心までも踊らせてしまうおはやしは、私たち天水連の自慢です。

夏の夜空に響き渡る豪快なおはよしのリズムに合わせて精いっぱい踊ることを、天水たちは、心から楽しみにしています。



- ①江間忠雄 藤井朝信 中倉健雄 小野寺貞光
- ②昭和41年8月
- ③65名
- ④埼玉県所沢市東新井町733
- ⑤0429・95・4038

昭和四十一年に男だけの連として産声を上げ、高円寺阿波踊りに初めてハッピ姿を取り入れたのも我ら花菱連です。今年で結成三十年を迎えますが、男臭さと気つぶの良さは今も変わらぬ伝統で、「男踊りの花菱」と歌われています。気合いの入ったおはやし、粋でいなせな女提灯、今も変わらぬハッピ踊り、それにお色気あふれる女踊りが、花を添えています。目立ちたがり屋が多い



ので、衣装も踊りも大胆です。自分が主役を合言葉に練習に励んできました。どうぞ主役の踊りをご覧ください。一人一人が阿波踊りの職人を目指して鍛えに鍛えています。人と人との間柄がうまくいかないと連のシステムは

壊れてしまうので、つねに「和」を大切にしています。

## はなびしれん 花菱連

目立ちたがりて粒ぞろい



- ①深瀬正一 林平三 齋木喜久夫 林政夫 齋木康二郎
- ②昭和48年
- ③70名
- ④杉並区高円寺南3-48-1
- ⑤3314・9222

みどり連は、高円寺の南に位置する緑ヶ丘町会を母体として昭和四十八年に結成しました。地元高円寺の人間はもちろん、祭りが好き、踊りが好き！といった人間が都内各所・都外からも集まってきています。結成当初は子供中心の連でしたが、今ではその子供が連の幹部になり連の運営にあたっています。

る花のように華麗な女踊り、そして花に集う蝶のようにうちわを操る女の男踊り、真夏の空を突きささんばかりに力強い男踊り、年輪を重ねた大木のようにどっしりと、踊りを引っぱっていつてくれる鳴り物で成っています。

## みどり連

みどり連

早春の若葉のようにイキイキと

全体的に調和がとれて和気合々とした練習風景の中、やはり踊りや鳴り物のこととなると真剣そのもの。本場徳島の阿波踊りの伝統を受け継ぎながらも、みどり連のオリジナルテイを追求し、成長していくことをモットーとして今年も町に踊り込んでいきます。



- ①大野春義 小野沢尚正 伊丹正信
- ②昭和39年8月10日
- ③84名
- ④杉並区高円寺南3-21-15
- ⑤3311・4265

昭和三十九年第八回大会より地元商店街が中心になり、ひよっこ連が設

祭りに不可欠のキャラクター

## ひよっこ連

ひよっこ連

立されました。当初は一年一度のお祭りということ、地元の子供、商店の主人、従業員が中心で手足を動かすのもままならない様子でしたが、全員楽しんで踊っていました。

もつと阿波踊りをしたい、一年中踊りたい阿波踊り趣味人間が増殖し、現在は高円寺の地元を中心に広い地域から子供から大人まで、阿波踊り大好き人間が集まってくるようになりました。踊ることの楽しさと、見る人への感動を高めるため、一年を通して練習に励んでいます。

昔からお祭りにはつきものの「ひよっこ」と、ひよっここの顔をデザインした衣装で、ダイナミックな男踊りと、しなやかな女踊り、元気な子供たちと、粋なハッピ踊りの美人集団が、力強い鳴り物のリズムに乗って全員で、阿波踊りを心行くまで楽しんでいます。



- ①田中弘
- ②昭和49年8月
- ③60名
- ④杉並区高円寺北3-22-18
- ⑤33330・0872

昭和四十九年八月、銀座商店会の命により、連長田中と副連長佐々倉の二人が小学生を集めスタートし、現在は

## 若駒連

わかまねん

燃え尽きる若き踊り手たち

会計の塩沢を加えて三名で運営しています。

初期の頃は、おはやしから踊りまで、すべてが小学生の子供達で編成され、子供の連としてはまとまっていて、可愛らしさと元気が売りものでした。

十年ほど前に新しい連編成を目指し、チームワークのとれた躍動感のある連となつて、今日では独自の踊りとチームワークの良さを披露しております。阿波踊りを通じて子供たちの若さを発揮させ、思いやりのある協調性を身につけ、また青少年時代の思い出となるよう指導することを心がけております。「高円寺で踊ろう」を合言葉に、六月からの厳しい練習の成果を、八月二十六日、二十七日、二十八日の三日間に全員がすべてを出し切り、思い残すことなく燃え尽き終わるのです。

この高円寺の阿波踊りが心の故郷となり、子供たちが、また次世代が盛り上げてくれますよう我が連は努力します。高円寺で生まれ、高円寺で育った若駒連にご期待下さい。





阿波踊りを基本に、男踊りは華麗で力強く、女踊りは優雅さと躍動美を追及したテンポの良い踊りが特徴です。

にいざなれん  
**新座こぶし連**  
にいざの花

①福島衛(初代) 矢口實(現在) ②昭和58年5月1日 ③80名 ④新座市東北2-31-8 ⑤048-471-1751  
埼玉県新座市の花「こぶし」を名前にしたのが新座こぶし連です。  
当連は東武東上線志木駅前すきつぶたうん商店会がスポンサーで各地の阿波踊りに出場し新座市の宣伝、友好、親善に多大な成果を上げています。正調



力強さでは負けませんが、統一感も十二分に発揮しながらも、統制のとれたエネルギッシュなあばれ踊りが特徴。また息のピッタリ合った斬新な群舞は、高円寺の他本場徳島でも毎年注目の的となっており、見る人を飽きさせません。こぶし連は、見る人を飽きさせません。

だいさなれん  
**第三企画連**  
力強さでは負けませんが

①久米信廣 ②平成2年1月23日 ③30名 ④中野区野方5-2-10 第三企画ビル  
メンバー一人一人の個性を十二分に発揮しながらも、統制のとれたエネルギッシュなあばれ踊りが特徴。また息のピッタリ合った斬新な群舞は、高円寺の他本場徳島でも毎年注目の的となっており、見る人を飽きさせません。こぶし連は、見る人を飽きさせません。



子どもが主役  
**杉の子連**

年生。ヨチヨチ歩きのチビッコから元気な小学生まで未来の踊り名人! たちがのびのび楽しく参加しています。

①高橋正治 ②昭和42年 ③約100名 ④高円寺北2-7-13高円寺銀座商店会内 ⑤3377-7532  
踊りも鳴り物も子どもが主役の杉の子連。事前の練習会もありますが、初めて参加する子どもたちを大歓迎して、当日飛び入りで踊りたい子どもも受け入れている連です。鳴り物を担当しているのは地元、杉並第四小学校の五、六年生。ヨチヨチ歩きのチビッコから元気な小学生まで未来の踊り名人! たちがのびのび楽しく参加しています。



十周年を迎えて  
**国分寺連**

国分寺連は十年前、国分寺西部地区の商店会地元有志の人たちにより結成され、高円寺いろは連さんの指導により生まれました。今年高円寺阿波踊り十周年を迎えて

①中沢一神山一飯島 ②昭和62年3月 ③40名 ④国分寺市富士本1-3-19 ⑤0425-721232  
高円寺阿波踊り四十周年おめでとうございます。

元氣よく、楽しく  
**みたか連**  
みたかれん

三鷹駅南口駅前(協)中央通り商店会のみたか連です。  
三鷹の阿波踊りも、本年度で二十九回目になります。アメリカ建国二百年祭の行事に高円寺の連と同行させて頂いたのが本格的な連のスタートとなり、二十四年目を迎えます。  
連員のふれあいを大切に、「元氣良く楽しく」がモットーです。

①大木俊雄(初代) 吉野清司(現在) ②昭和47年6月1日 ③90名 ④三鷹市下連雀3-29-11 ⑤0422-2448857

見る阿呆もビックリ  
**びっくり連**  
びっくりれん

高円寺純情商店街の名物売出し「びっくり市」からその名をつけた「びっくり連」数ある連の中で、門戸開放、飛び入り大歓迎の連は、このびっくり連だけ。上手、下手は問いません。踊りの大好きな人なら、どなたでも好きな時踊れます。歴史の古いこのびっくり連は、踊りを楽しむ連、楽しい踊りの連なので、阿波踊りの原点です。

①佐藤恒夫・林紀元・市川元英 ②昭和42年8月 ③約400名 ④高円寺北3-22-14 ⑤3330-0319

静岡県から参加  
**すその連**  
すそのれん

日本一の富士の山を背に、広がる裾野に阿呆が舞う、六十八人の集まりです。踊りは正調を基本とし、男は頼みむりをし、提灯を振り、豪快に武士の踊りを売り物とします。女は優雅に魅力ある踊りを目指し、連員の「和」を第一に、すその連独自の新しい阿波踊りの創造を模索し、調和のとれた連造りに努めています。

①杉山猛 ②昭和60年7月 ③68名 ④静岡県裾野市平松420

ともに五十周年を迎えたい  
**助六連**  
すけろくれん

高円寺阿波踊り四十周年おめでとうございます。私ども助六連は大田区の桃谷商店街のイベントとして二十一年前より、江戸っ子連様のご指導ご協力をいただいて阿波踊りを開催しております。  
助六連は正調阿波踊りを追求しながら、地域のみなさんと交流を深めております。

①竹内逸夫 ②昭和53年9月1日 ③40名 ④大田区萩中2-8-16 ⑤3742-2029







①西川圓平 ②昭和52年7月 ③1、500名 ④神奈川県大和市大和東1-5-6 ⑤04622610406  
高円寺阿波踊り四十周年を迎えられ心からお慶び申し上げます。我々阿波踊りの先輩として、日常のご指導に厚くお礼を申し上げますと共に、四十周年というめでたい節目を迎えられ、今改めて継続は力なりとご苦勞を考へさせ

やまとれん  
**大和連**  
舞い踊るやまとれん

られます。二十周年を迎える大和連として今後阿波踊りの振興発展のためにご指導下さることを願って止みません。



①高橋利昌 皇真市 岩崎容三 菅野吉章 根来靖佳 星高市 ②昭和45年7月 ③80名 ④杉並区和田2-24-17 ⑤3822285

昭和四十五年に倭成連として産声をあげて、翌年にあさがお連に、五十年からは晃妙連と改名し、地域の皆様に親しまれてきました。礼儀正しく、思いやりの心をもった青年たちが、一隅を照

こしやうれん  
**晃妙連**  
礼儀正しい青年たち

らす光明のように明るくさわやかに合言葉として、毎年趣向をこらした踊りを披露しています。



①染谷昇吾(初代) 井上純一(現在) ②昭和63年 ③100名 ④杉並区清水1-26-8 ⑤3396111

私たち東京ガス連も、今年で八回目の出場となります。赤と青のシンボルマークでお馴染みの我が連は、連長以下総勢一〇〇名が、昨年いただきました「都知事賞」に恥じないよう、また地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、今

とこやうがすれん  
**東京ガス連**  
昨年度の都知事賞

年も完全燃焼致します。力強くまた華麗な踊りとおはやしを披露します。で、よろしくお願ひ致します。



①阿部猛雄 小川桂一 柳沼善夫 吉沢勇作 石田幸久 田中進 北村順一 ②昭和62年2月12日 ③120名 ④杉並区南荻窪4-40-11 ⑤33353121  
地域のお客様とより多くの「ふれあい」を求めて、夏の風物詩として欠かすことのできない高円寺阿波踊りに昭和六十二年より参加。今年十周年を迎え、今まで以上に「踊る阿呆に見る阿

とこでんれん  
**とうでん連**  
東京電力杉並支社

呆同じ阿呆なら踊らなや損々」を合言葉で見応えのある「とうでん連」を披露したいと思ひます。

阿波踊りで職場の団結

すぎなみやくしよさんかれん  
**杉並区役所さぎんか連**

「地元祭りに職員も参加しよう」の合言葉のもと、職員有志により結成された杉並区役所さぎんか連です。今では踊る阿呆の交流も広がり、友好都市である吾妻町の岩櫃連、風連町の風舞連と一緒に踊っています。踊りもおは

①歴代区民部・生活経済部長 ②昭和50年8月 ③100名 ④阿佐ヶ谷南1-15-1 ⑤33122211  
「地元祭りに職員も参加しよう」の合言葉のもと、職員有志により結成された杉並区役所さぎんか連です。今では踊る阿呆の交流も広がり、友好都市である吾妻町の岩櫃連、風連町の風舞連と一緒に踊っています。踊りもおは



結成二十周年を迎える  
**でんわ連**  
でんわれん

「でんわ連」も結成以来、今年で二十周年を迎えることとなりました。当時の高円寺電話局が、開局十周年の記念に参加したのが始まりで、以来地域社会の一員として、毎年参加してまいりました。この間都知事賞、区長賞等各賞を受賞するまでに成長しました。今後も「でんわ連」は次の五十周年を目指して更に頑張ってまいります。



景気の波もなんのその  
**トヨタ東京カラौरラ連**  
トヨタトウキョウカラौरラ連

①田辺峻 ②昭和61年8月1日 ③70名 ④杉並区高円寺北2-14-26 ⑤3310611

昨年の参加でやっと満十年になりました。企業連の宿命で景気の波に弄ばれながら、ここまでたどり着けたかと思つと感慨無量です。これも皆様のご指南・ご支援の賜と深く感謝しております。未だ若葉マークの初心者ですが、諸先輩方の技を吸収し、一人前になるべく努力してまいります。よろしくご指導のほどお願ひ申し上げます。



滝田ゆうデザインの花の浴衣  
**花の木連**  
はなのきれん

新宿の酒場「花の木」の飲み仲間を中心に集まった連です。年齢も職業も全く違った人たちが、参加することに意義ありと、漫画家・滝田ゆうの絵入りの浴衣を着て、一年に一度高円寺阿波踊りに集合します。父さんの応援に駆けつけてきた母さんや子供も仲間入りして、見物客にもお馴染みとなり、花の木連はますます元気で







①長沼明彦 ②昭和63年5月  
③80名 ④杉並区高円寺北3-15-2  
⑤33366278  
手作りの温かい連を目指して、ひよこ連はお祭り好きの親子から生まれました。紺のはつぴに背中のひよこ、はちまきも全てお母さんの手作りです。小さい子は「右左がわからないし、列は乱しちゃうので、練習はいつもテンヤ

可愛いから踊りは大目に見てね  
**ひよこ連**  
ひよこ連

ワンヤ。女踊りやおはやしは父母が援護。今年もかわいいひよこたちにたくさんさんの声援をお送り下さい。



①高野鹿太郎 野村尚英 ②昭和62年7月1日 ③100名 ④杉並区成田東4-38-14 ⑤333132241

今年で四十周年を迎える高円寺阿波踊り、「郵便局連」も今回が十年連続の出場となります。「郵便局ファンを増やそう」を合言葉に結成された「郵便連」はこれからも、地域の皆様に愛され親しまれる郵便局を目指して、さわやかな

窓口のおなじみさん  
**郵便局連**

ゆうびんきょれん  
なスマイルで熱演いたしますので、おなじみの顔を見かけましたら、ご声援をよろしく願います。



①野中泉 大塚尚志 小島基之 大野登利 造 小林二三男 谷口博志 ②昭和52年10月 ③70名 ④板橋区板橋2-66-1 板橋区役所内 ⑤35792200  
「板橋区民まつりに阿波踊りを」と高円寺飛鳥連の指導のもとに誕生したひよこ連も、今年で二十年目を迎えました。この間、高円寺阿波踊りを目標に頑張っています。

高円寺が目標です  
**板橋区役所けやき連**  
いたはしやくしよけきれん

これからも、区民のみなさまに親しまれ、阿波踊りのエネルギーが、楽しく活気のあるまちづくりの一助になればと願っています。



①松戸一三 ②昭和63年8月27日  
③100名 ④東京都墨田区両国2-10-8 ⑤0336356665  
KSD豊明会は、中小企業をサポートすべく設立された(財)KSD中小企業経営者福祉事業団の会員・家族・従業員により組織された親睦団体で、豊かな暮らしと明るい未来づくりをめざし多彩な活動を行っています。

中小企業の味方参上  
**KSD豊明会連**  
KSDほつめいかい

今年も緑と黄色のひとときわ目立つ衣装で参加しますので、皆様のご声援よろしくお願い致します。

唯一の学生連  
**青二才連**  
あおにさいれん

①木村一郎 正木寛隆 中里茂之 染宮克美 芦辺敏文 渡辺建宏 竹内秀一郎 印藤健太郎 ②昭和62年4月 ③60名 ④千葉県浦安市東野2-30-5-212 ⑤0473817502

私たちはその名の通り、未熟者の集まりです。しかし常にチャレンジ精神を持ち、昨年の徳島の全国学生阿波踊り選手権において金賞を受賞しました。皆阿波踊りが大好きなので、高円寺唯一の学生連として恥じないよう、これからも成長していこうと思います。

踊り明かせば眠い目(すり)  
**朝日さわやか連**  
あさひさわやかれん

①高橋健一 ②昭和63年 ③70名  
④高円寺南4-44-8 高円寺サニール5F

我ら町一番の早起き人。夜明けと共に駆け回る。踊り明かせば眠い眼こすり、今日も届けます朝日新聞。早起きだつたら負けはせぬ。目指すは町一番の踊り手よ。それは無理だと言われれば、踊るあほうに見えるあほう。仕事前迄踊り明かす、町一番の踊りのあほう。夜明けまで踊りあかそう阿波踊り配達前の思い、出の日を

元気で楽しく美しく  
**新宿区役所つじ連**  
しんじゅくやくしよつじれん

①楠見恵子 ②昭和63年4月1日  
③65名 ④新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区役所 ⑤32091111

出場七回目の、新宿区役所つじ連です。華の女連長を中心に、元気で楽しく、美しくをモットーに活動しています。美人揃いの女踊り、バイタリティーあふれる男踊り。そして正統派を目指すおはやしと、三拍子揃ってますます絶好調です。ギリシャ遠征の経験を生かし、国際都市新宿にしっかり根をおろし、二十一世紀を目指します。

体で感じる大鼓のリズム  
**だいこん連**  
だいこんれん

①関口昭一 上野玲子 谷口春江  
②昭和61年8月 ③60名 ④練馬区光が丘2-9-6 ⑤39967980

練馬区聴覚障害者協会と手話サークル練馬こぶし会合同の連。一般の方々へ聴覚障害者に対する理解を広め、共に生きる社会をめざして、太鼓の響きを体で感じ、リズムを見て覚え、踊ります。高円寺をはじめ、三鷹・中村橋・神楽坂・福祉関係の施設の夏祭り行事で踊っています。おはやしがきこえたら、だいこん連を見つけて下さい。







①浅野輝政 ②1981年7月 ③約150名 ④杉並区阿佐谷南1-15-1区職労気付 ⑤33123179(佐藤)

当連は心身に障害をもつ人々を中心としボランティアとで構成しています。阿波踊りに出て参加者間はおもしろい、沿道の方々とも交流し、障害があってもともに住みよい杉並になっていっていると考えています。練習をし「ハッ

大きな声援待っています

きほしれん

## 希望連

ピを着て明るく元気に」をモットーに、今年十六回目の参加です。応援のかけ声が私たちの元気の素、よろしく。



①村田利彦 ②平成7年1月13日 ③30名 ④杉並区高円寺南3-46-9-502 ⑤03-3315-2760

「品の良い音と踊りに、いなせな色と薫りの匂ふ。誇り高き、選りすぐりの精鋭達」本場阿波徳島の名門「娯茶平」に、師事を仰いで二十有余年。地元祭阿波踊りという最高の「お楽しみ」を共有するために、「騒連中」は誕生しました。

徳島の名門に学ぶ

## 騒連中

そのきれんじゅう

連名由来の「よしこの」響き、「ぞめき」の中に、今宵は小粋に、浮かれ騒いでみませんか？



①佐藤栄一 ②大山博川 ③利夫 ④昭和52年8月 ⑤30名 ④練馬区中村北3-23-5 ⑤03-3998-0111

私たち中村橋連は毎年恒例の「中村橋阿波踊り」が始まってから二十年に渡り、地元小中学生及び高校生等で結成されています。男踊りは元気いっぱい、女踊りはしなやかに、をモットーにしている連です。

なかむらほしれん

## 中村橋連

ヤングパワー炸裂！

中村橋阿波踊りも、昨年二十回を迎えました。地域と一体となった阿波踊りをめざして、頑張ります。



①花柳鶴寿賀(柿崎寿賀子) ②昭和56年4月 ③75名 ④練馬区貫井4-2-31 ⑤3970-9331

つくし連は日舞の師匠である花柳鶴寿賀先生を中心に早十六年を迎えた、小学生を中心とした若い連です。礼儀を重んじるこの連は練習にも緊張感が走りますが、そこは子供、いつも元気満々楽しんでおります。やさしいおは

礼儀正しく、元気よく

## つくし連

つくしれん

やしさんに見守られながら、つくし連独特の踊りをこれからも披露していきたいと思っております。

竜は耳で聞かず角で把握する

## たつのおとし子連

たつのおとしれん

たつのおとし子連のマークでスタート、耳が聞こえないハンデを克服して今年で創立十五周年となりました。振興会の役員方の温かいご指導ご協力があり今日まで楽しく参加させて頂きました。今後も手話サークル杉の会と共に会員の和を深め、地域社会に貢献すべく努力、精進して頑張ります。

①井上亮一 ②小原亮一 ③小松勲 ④鈴木道夫 ⑤山口博国 ⑥小松勲 ⑦昭和56年7月1日 ⑧135名 ④杉並区高円寺北1-9-24 ⑤3756-6868 高野

この祭りみんなの踊りが生きている

## 杉並さくら連

すぎなみさくられん

創立当初は、独自の連を組めないため新若連に連らなって「杉並税務署連」としてスタートし、翌々年には明るく親しみやすい税務署をイメージして「杉並さくら連」と改称しました。現在は、職員の七割もが参加するほど人気あるサークルに発展し、今後も「この社会あなたの税が生きている」のプラカードと共に頑張ります。

①宮森順治(初代) ②上羽忠志(現在) ③昭和60年8月1日 ④84名 ④杉並区成田東4-15-8 ⑤3313-1131

イキの良さが身上市

## 大月夜叉連

おおつき やしれん

祭りに誰よりも感動し、人一倍血が騒ぐ若者が阿波踊りに衝撃を受けて結成しました。大月夜叉連はイキのよさが身上市です。四つの提灯を組み合わせたパワフルな連提灯、それに続く夜叉の染め抜きの粋なハッピ姿の若者踊り。祭りの申し子、夜叉連は阿波踊りが大好きです。高円寺阿波踊りでもガンバリますので今後とも御声援ください。

①湯山知英 ②昭和60年 ③80名 ④山梨県大月市大月1-11-10 ⑤054-23-1988

子供だけじゃないぞ

## なごやか連

なごやかれん

地域の小・中学生を踊り子に、また地元のおはやし連や音楽好きの父兄が鳴り物を担当して結成以来八年となりました。当初は先輩の中村橋連の楽器をお借りして練習。踊り子のメンバーは毎年少しずつ入れ替わり、低学年の子供が増えはじめました。素人集団ゆえに指導もままなりません。元気になごやかに、をモットーにしています。

①田中隆敏 ②佐々木義雄 ③比田井雅博 ④昭和63年5月1日 ⑤115名 ④練馬区貫井3-39-25 ⑤3998-1752







- ①光山繁 ②昭和47年8月8日 ③75名
- ④渋谷区初台1-37-4
- ⑤3370・3573

初台連は代々木八幡宮祭礼の奉納演芸の一つとして、みんなが参加できる街を挙げての催しとして誕生しました。新高円寺商店街(振)の塚本忠吉氏と吉野藤三郎氏らのお骨折りで初めて初台南盛会通りを菊水連の皆様が踊り抜いて下さいました。それから四半世紀、徳島遠征や高円寺出演に光山連長のもとで八十名が団結して活躍しています。

菊水連との友情に添えて  
はっだれん  
**初台連**



- ①古山耕司 ②平成6年4月 ③80名
- ④高円寺南4-29-6 ⑤03・5378・1583

連の名の如く、蝶のように舞い踊ります。鳴り物はアップテンポのリズムで踊り子をはやしたて、その踊り子は子踊りの一枚うちわをはじめ、しなやかな女踊り、とほけも多い男踊りと続きます。そして観客までもが、思わず体を動か

まいちようれん  
とほけも味わい  
**舞蝶連**

かし手拍子を打って楽しめるリズムと自負しております。更に大きく舞えるよう年間を通し、練習に励んでいます。

住友銀行連

富士銀行連

三菱銀行連

協和銀行連

三井銀行連

太陽神戸銀行連

第一勧業銀行連

城南信用金庫連

八千代信用金庫連



40年を彩った仲間たち

いわびつ連

- ①高橋正 ②平成5年8月1日 ③40名
- ④群馬県吾妻郡吾妻町大字原町594-3 ⑤0279・68・1211

かざまいれん  
**風舞連**

- ①林良男 ②平成4年7月1日 ③50名
- ④北海道上川郡風連町西町196-1 ⑤0165・3・2511

ちどりれん  
**ちどり連**

- ①中條重徳 ②平成6年 ③50名
- ④神奈川県厚木市戸田1-018-14 ⑤0462・29・9666石塚

にいばれん  
**にしいば連**

- ①石黒貞安 ②昭和62年8月 ③31名
- ④静岡県浜松市西伊場町66-3 ⑤053・453・7050

やまがたんだすれん  
**山形んだす連**

- ①河合克行 ②平成6年4月1日 ③40名
- ④山形県大字岩波655 ⑤0236・462351



あげお連

成増チルド連

下北沢ひふみ連

経堂むらさき連

片町あすか連

千葉葵連

都立かせい連

アルバイトニュース連

かかし連

かぐら連

大月名店連

日本設計連

アイレディース連

大月菊花連

大月ラブリー連

東日連

仙川だるま連

オリエント連

神栄石野連

すだち連

大月神明連

白石建設連

花道連

江戸歌舞伎連

大塚はつらつ連(徳島)

大塚製菓連(徳島)

ほると連(徳島)

平和連(徳島)

芸茶楽連(徳島)

みやび連(徳島)

歌舞伎連(徳島)

水玉連(徳島)

阿呆連(徳島)

